

[氏名]

山本 晋也



[現職]

連続起業家、社会起業家、経営者、投資家、スタートアップ・メンター、社会物理学者。株式会社 Link & Innovation 代表取締役。ビジネスの傍ら、大阪大学大学院・大阪大学医学部附属病院・神戸大学大学院・法政大学経営大学院等、複数の大学で招聘教授・客員教授・兼任講師として、イノベーション・マネジメント、技術経営、政策科学、認知科学、人工知能、デジタルヘルスに関する学術・臨床研究、産学連携、大学発スタートアップ・エコシステムの創出、メディカル・スクールやビジネス・スクール等の学部・大学院生の教育活動に従事。中央政府各省庁の政策検討委員会委員、科学研究事業の特別研究員、研究分担者等も歴任している。専門は、化学 (BSc)、分子生物学(MSc)、技術・革新的経営(PhD)。共創イノベーションのための Web 3.0/ DAO の社会実験コミュニティ「DICT・Design, Innovation, Co-Creation, Technology」の創設者、代表でもある。

1. 株式会社 Link & Innovation 代表取締役 (創業者)
2. Founder & CEO, DICT INVESTMENT WORKS, PTE. LTD.
3. 国立大学法人大阪大学大学院 医学系研究科 国際未来医療学講座 招聘教授
4. 国立大学法人大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部 国際医療センター／臨床研究センター 招聘教授
5. 国立大学法人神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 先端医療・製薬学分野 バイオリジクス探索研究室／アントレプレナーシップ分野 客員教授
6. 法政大学経営大学院 イノベーション・マネジメント研究科 兼任講師
7. 学校法人電子学園情報経営イノベーション専門職大学 客員教授
8. 社会医療法人大阪国際メディカル&サイエンスセンター 臨床医学研究所 特任研究員
9. 一般財団法人未来医療推進機構 エキスパートサポーター
10. 一般社団法人医療データ活用基盤整備機構 (IDIAL) Chief Innovation Officer (CINO)
11. Scientific Panel, ISPIM – International Society for Professional Innovation Management
12. Deep Intelligent Pharma 株式会社 General Manager (共同創業者)
13. 株式会社 Virgo 代表取締役 (共同創業者)
14. 株式会社 ByGaudi 取締役 (共同創業者)
15. 株式会社 Spica 代表取締役 (共同創業者)
16. 株式会社 Brainbiome 代表取締役 (共同創業者)
17. 株式会社 Smart-Aging Research Center 代表取締役 (創業者)
18. 株式会社 SoundBrain 代表取締役 (共同創業者)
19. DICT・Design, Innovation, Co-Creation, Technology 創設者・代表

20. Startup Mentor, Founder Institute
21. Startup Mentor & Medical Advisor, VentureBlick
22. Startup Mentor, Medtech Actuator

#### [学生へのメッセージ]

学生の皆さんとは、将来の新規事業や研究活動等のパートナーとして様々な議論を展開し、今後のネットワークを構築できればと考えています。

社会の進化を実現するには、もはや大企業や大規模組織だけでは不十分な時代が来ています。これからの分散型社会では、起業・副業・業務委受託の流れが加速します。これは、Web 3.0 や DAO（分散型自律組織）などの自律分散システムや組織に関連する Technology & Innovation Management における私の研究テーマでもあります。

#### メディア・インタビュー

一個人：

1. <https://ikkojin.jp/complete/20/>
2. <https://ikkojin.jp/complete/180/>

#### CIO TIMES:

1. <https://theciotimes.com/magazine/Top-5-Business-Thought-Leaders-2024/>

#### TechBullion:

1. <https://techbullion.com/how-to-innovate-with-the-power-of-decentralized-systems-spotlight-on-effective-innovation-with-shinya-yamamoto-phd/>
2. <https://techbullion.com/dict-establishes-an-affiliate-in-singapore-and-starts-full-scale-overseas-expansion-taking-on-the-world-with-a-social-experiment-community-in-the-web-3-0-era/>

#### DIGITAL JOURNAL:

1. <https://www.digitaljournal.com/pr/news/vehement-media/dict-establishes-affiliate-singapore-starts-112619919.html>

#### TOKENSAGA:

1. <https://tokensaga.com/dict-establishes-affiliate-in-singapore-and-starts-full-scale-overseas-expansion-taking-on-the-world-with-a-social-experiment-community-in-the-web-3-0-era/?amp=1>

#### BINANCE SQUARE:

1. <https://www.binance.com/en/square/post/13783813359170>

LinkedIn Profile:

<https://www.linkedin.com/in/shinya-yamamoto-phd-a9143724/>

**[専門分野]**

化学、分子生物学、イノベーション・マネジメント、技術経営、政策科学、規制科学、国際共同臨床開発・薬事、臨床研究、デジタルヘルス、認知科学、人工知能、データサイエンス、Web 3.0、DAO（分散型自律組織）

**[担当科目]**

グローバルビジネス経営論、インキュベーション・マネジメント（寄付講座）、プロジェクト

**[主な経歴]**

- ・国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）医薬品等規制調和・評価研究事業「医薬品の品質及び安全性確保のための評価手法等に係る国内基盤整備と国際調和の推進に資する研究（研究分担課題：医薬品規制に係る国際調和の推進に資する電子的標準に関する研究）」 研究協力者（2025・現職）
- ・厚生労働科学研究 臨床研究等 ICT 基盤構築・人工知能実装研究事業「国際標準技術による医薬品添付文書情報の活用基盤整備のための研究」 研究分担者（2024・現職）
- ・国立大学法人東北大学 スマート・エイジング学際重点研究センター 社会起業推進分野 特任教授（2024・2025）
- ・厚生労働行政推進調査事業（厚生労働科学特別研究事業）生成 AI を用いた治験・臨床研究関連文書の DX 研究協力者（2023・2024）
- ・厚生労働省（医薬・生活衛生局医薬品審査管理課）オンライン治験信頼性確保に係る調査・ガイダンス作成事業 検討委員会委員（2022・2023）
- ・国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）臨床研究開発推進事業（医療技術実用化総合促進事業） 先進的臨床研究環境基盤整備プログラム 迅速且つ大規模治験を可能にする先進的臨床開発体制の基盤整備 補助事業分担者（2022・2025）
- ・国立大学法人東北大学病院 臨床研究推進センター 開発推進部門 客員教授（2022・2025）
- ・厚生労働省（医薬・生活衛生局医薬品審査管理課）オンライン治験信頼性確保・調査事業 参考人（2021・2022）
- ・内閣府・経済産業省・中小企業庁主導の省庁横断「日本版 SBIR 制度の見直しに向けた検討会」参考人（2019）
- ・慶應義塾大学医学部クリニカルリサーチセンター共同研究員（2013・2014）
- ・社会技術研究開発センター(RISTEX)「科学技術イノベーション政策のための科学」研究開発 プログラム 特別研究員（2012・2015）

[主な研究業績/社会的活動]

1. Shinya Yamamoto. What is "Smart- Aging"?: A new concept for a declining birthrate and super-aging society which evolves into smarter, more sustainable structures. ISPIM (The International Society for Professional Innovation Management) (2024)
2. Shinya Yamamoto. Practical Research of Decentralized Autonomous Organization (DAO) in Innovation Management. ISPIM (The International Society for Professional Innovation Management) (2024)
3. Shoichi Kono, Shuhei Miyasaka, Yu Haniuda, Shinya Yamamoto. Career Education for a Decentralized Society: Shaped by Intrinsic Motivation. ISPIM (The International Society for Professional Innovation Management) (2024)
4. Shuhei Miyasaka, Shoichi Kono, Yu Haniuda, Shinya Yamamoto. The Role of Social Co-Creation Projects in Children's Character Development. ISPIM (The International Society for Professional Innovation Management) (2024)
5. Yu Haniuda, Shoichi Kono, Shuhei Miyasaka, Shinya Yamamoto. Nurse Sharing Economy through Decentralized Autonomous Organization. ISPIM (The International Society for Professional Innovation Management) (2024)
6. 羽生田悠, 河野翔一, 宮坂修平, 山本晋也: 看護師シェアリングエコノミーの実証 ～人ではなくシステムを管理する～, 第23回日本医療経営学会学術集会 (2024)
7. 黄瀬真理, 黄瀬柚葉, 三留丈樹, 山本晋也: 子供の内発的動機を高める実践的社会教育プログラムの開発, 研究・イノベーション学会第39回年次学術大会 (2024)
8. 河野翔一, 宮坂修平, 羽生田悠, 山本晋也: 自律分散社会が求める新しいキャリア教育 ～内発的動機付けに基づく人生の描き方～, 研究・イノベーション学会第39回年次学術大会 (2024)
9. 宮坂修平, 河野翔一, 羽生田悠, 山本晋也: 子供の人間形成における社会共創プロジェクトの役割 ～自律分散型コミュニティがつくる教育のミライ～, 研究・イノベーション学会第39回年次学術大会 (2024)
10. 羽生田悠, 河野翔一, 宮坂修平, 山本晋也: 看護師シェアリングエコノミーの実証 ～分散型自律組織: 人ではなくシステムを管理する～, 研究・イノベーション学会第39回年次学術大会 (2024)
11. 山本晋也: RWE & DCTのグローバル最新動向と国内実装に向けた医療機関の役割 ～AGI (汎用人工知能) により分散化が加速する臨床試験の未来～, シンポジウム7, 第14回レギュラトリーサイエンス学会学術大会 (2024)

12. 山本晋也: 生成AIを用いた治験・臨床研究関連文書のデジタルトランスフォーメーションに向けた研究, シンポジウム1『AIを活用した医療・臨床試験の未来』, 日本臨床試験学会第15回学術集会総会 (2024)

13. Shinya Yamamoto. Examining the effectiveness of decentralized autonomous organizations in innovation management. ISPIM (The International Society for Professional Innovation Management) (2023)

14. Shinya Yamamoto, Shingen Yamamoto. Innovation policy to create a startup in the biopharmaceutical industry - SBIR program which fills the financial gap for startup and its social effects -. ISPIM (The International Society for Professional Innovation Management) (2022)

15. Shingen Yamamoto, Shinya Yamamoto. The role of public finance for startup innovation and self-organization of ecosystem utilizing merger and acquisition. ISPIM (The International Society for Professional Innovation Management) (2022)

16. 山本晋也: DCTのグローバル最新動向と国内実装に向けたアカデミアの役割～分散化が加速する臨床試験の未来～, 記録 第33回 抗悪性腫瘍薬開発フォーラム『どうする? DCT!』, 腫瘍内科, 第31巻第6号 (2023年6月発行)

17. 山本晋也: 患者中心主義を実現する分散型臨床試験の本質と未来, (The Essence and Future of Decentralized Clinical Trial to Realize Patient-Centricity), 月刊PHARMSTAGE 2022年10月号

18. 山本晋也: 分散型臨床試験のグローバル最新動向と国内実装に向けたアカデミアの役割 (The Latest Global Trends of Decentralized Clinical Trial and the Role of Academia for Domestic Implementation in Japan), 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス 2022 Vol. 53 No.4

19. 山本晋也, 星李: 医薬品開発における自然言語処理と業務プロセス管理の最前線 (The Cutting-Edge Natural Language Processing and Lean Portfolio Management in Drug Development), 月刊PHARMSTAGE 2022年6月号

20. 東出浩教, 山本晋也, 山口栄一, 石井芳明, 渡邊政嘉, 各務茂夫: 日本版SBIR制度の見直しについて～スタートアップ・中小企業によるイノベーション創出, 日本ベンチャー学会会報 Vol. 93 (2021)

21. 山本晋也: 医薬品産業におけるイノベーション政策-SBIRプログラムとその効果- (博士論文), 同志社大学大学院博士論文 (2017)

22. 山本晋也, 山口栄一, イノベーション政策の科学—SBIRの評価と未来産業の創造, \*担当執筆箇所「第7章 医薬品産業—日本はなぜ凋落したか: イノベーション政策の最適解」 (pp.137~172), 東京大学出版会 (2015)
23. 友次直輝, 山本晋也, スタンフォード大学バイオデザイン, \*担当翻訳箇所「事業化 ステージ 5 開発戦略・計画立案 5.3 臨床戦略」 (pp.430~463), 薬事日報社 (2015)
24. Shinya Yamamoto, Yui Jin, Hitoshi Suzuki, Shingo Maegawa, Kunio Yasuda and Kunio Inoue.: Identification and functional analysis of a tissue-specific RRM-type RNA binding protein in zebrafish., The 3rd Annual Meeting of the RNA Society of Japan, Kobe, Japan., August, 2001.
25. Shinya Yamamoto, Yui Jin, Hitoshi Suzuki, Shingo Maegawa, Kunio Yasuda and Kunio Inoue.: Identification and functional analysis of a tissue-specific RRM-type RNA binding protein in zebrafish., The 24th Annual Meeting of the Molecular Biology Society of Japan, Yokohama, Japan., December, 2001.
26. 山本晋也, 山口栄一: 医薬品産業における科学技術イノベーション政策の最適解—米国SBIRプログラムがもたらした驚愕の経済効果, 研究技術計画学会第29回年次総会、2F04、立命館大学びわこ・くさつキャンパス、要旨集29, 667-71., 2014年10月.
27. 山口栄一, 山本晋也, 藤田裕二, 井上寛康: SBIR制度によるイノベーション・エコシステム構築の日米比較—日本は如何にサイエンス型ベンチャー企業育成に失敗したか—, 日本ベンチャー学会第17回全国大会、東京大学本郷キャンパス、要旨集17, 76-9., 2014年11月.
28. 山本晋也, 山口栄一: 医薬品産業における日米SBIR制度の効果—サイエンス型ベンチャー企業育成の意義とは何か—, 日本ベンチャー学会第17回全国大会、東京大学本郷キャンパス、要旨集17, 80-3., 2014年11月.
29. 山本晋也: Intelligent Pharma R&D - AI Driven Drug Discovery & Development, DIA Japan Cutting Edge Series, 2019年6月.
30. 山本晋也: AIを利用した試験総括報告書作成の試み, 日本メディカルライター協会第18回シンポジウム, 2019年11月.
31. 山本晋也: 医薬品開発における自然言語処理の未来と業務プロセスの全体最適化, DIA Cutting Edge Series, 2020年6月.
32. 東出浩教, 山本晋也, 山口栄一, 石井芳明, 渡邊政嘉, 各務茂夫: 日本版SBIR制度の見直しについて—スタートアップ・中小企業によるイノベーション創出, 日本ベンチャー学会10月シンポジウム, 2020年10月.

33. 山本晋也: 医薬品開発における自然言語処理の未来と業務プロセスの全体最適化 - Collaborative Authoring & Document Management System -, DIA Japan Annual Meeting 2020 Luncheon Seminar, 2020年11月.
34. 永見早耶花、山本晋也: 医薬品開発における自然言語処理の未来と業務プロセスの全体最適化 - Collaborative Authoring & Document Management System, DIA Cutting Edge Series #1, 2021年4月 (共同座長) .
35. 永見早耶花、山本晋也: Decentralized Clinical Trial の国内実装に向けた本質的課題抽出と戦略提言, DIA Cutting Edge Series #1, 2021年5月 (共同座長) .
36. 山口拓洋、山本晋也: シンポジウム2 : 臨床研究におけるDigital TransformationとDecentralized Clinical Trialの現状, 日本臨床試験学会第13回学術集会総会, 2022年2月 (共同座長) .
37. 山本晋也: Decentralized Clinical Trial (DCT) のグローバル最新動向と国内実装に向けたアカデミアの役割, 日本臨床試験学会第13回学術集会総会, 2022年2月.
38. 山本晋也: いまさら聞けないDCT (分散型臨床試験) , ARIA (Alliance for Revolution and Interventional Cardiology Advancement) 2022, 2022年11月.
39. 山本晋也: 分散型臨床試験のグローバル最新動向と国内実装に向けたアカデミアの役割, 国立大学病院臨床研究推進会議第11回総会シンポジウム, 2023年2月17日.
40. 山本晋也: DCTのグローバル最新動向と国内実装に向けたアカデミアの役割～分散化が加速する臨床試験の未来～, 第33回抗悪性腫瘍薬開発フォーラム『どうする? DCT! 』, 2023年2月18日.
41. 山本晋也: テクノロジーの進化が社会の分散化を加速する! 社会基盤としてのAROと業界特化テクノロジースタートアップの役割～RWE & DCT & Platformを取り入れた臨床研究・臨床試験の未来～, ARO協議会第10回学術集会ランチョンセミナー4, 慶應義塾大学医学部, 2023年8月26日.
42. 山本晋也: RWE & DCTのグローバル最新動向と国内実装に向けたアカデミアの役割～分散化が加速する臨床試験の未来～, ARO協議会第10回学術集会特別講演, 慶應義塾大学医学部, 2023年8月26日.
43. 山本晋也: DCT特論: 分散化が加速する臨床試験の未来! 医療機関との共創がもたらす新たな社会基盤構築～分散化が加速する臨床試験の未来～, 第23回CRCと臨床試験のあり方を考える会議2023 in岡山・共催セミナー11, 2023年9月17日.

44. 山本晋也: DCT特論：分散化が加速する臨床試験の未来！医療機関との共創がもたらす新たな社会基盤構築～愛知県がんセンターのDCT実例紹介を元にした業界特化テクノロジースタートアップの役割～, 第44回日本臨床薬理学会学術総会・ランチョンセミナー24, 2023年12月16日.

45. Shinya Yamamoto, Eiichi Yamaguchi: Study of the innovation strategy for Japanese pharmaceutical and biotech industry., International Conference on Financial Networks and Systemic Risk (FNet 2013 Kyoto), Kyoto, Japan., July, 2013.

46. Shinya Yamamoto, Shingen Yamamoto: Innovation policy to create a startup in the biopharmaceutical industry - SBIR program which fills the financial gap for startup and its social effects -, ISPIM (The International Society for Professional Innovation Management) Connects Athens Conference - "The Role of innovation: Past, Present, Future", Athens, Greece, November, 2022.

47. Shingen Yamamoto, Shinya Yamamoto: The role of public finance for startup innovation and self-organization of ecosystem utilizing merger and acquisition, ISPIM (The International Society for Professional Innovation Management) Connects Athens Conference - "The Role of innovation: Past, Present, Future", Athens, Greece, November, 2022.

48. Shinya Yamamoto: The latest global trends of Decentralized Clinical Trial (DCT) and the role of academia for domestic implementation in Japan, 2023 the Japanese Society of Medical Oncology Annual Meeting, Fukuoka, Japan, March, 2023.

49. Shinya Yamamoto: The latest global trends of DCT & RWE and the role of academia for domestic implementation in Japan, The 31<sup>st</sup> Annual Meeting of the Japanese Society of Cardiovascular Intervention and Therapeutics (CVIT2023), Fukuoka, Japan, August, 2023.

50. Kiyoshi Aoyagi, Takateru Inokawa, Shinya Yamamoto: DCT (Decentralized Clinical Trial) Infrastructure Development adopting to Japanese Culture, DTRA (Decentralized Trial & Research Alliance) 2023 Annual Meeting in Boston. Boston, USA, November, 2023.

51. Kiyoshi Aoyagi, Shinya Yamamoto: DCT (Decentralized Clinical Trial) Infrastructure Development adopting to Japanese Culture, CNS (Collaborating for Novel Solutions) Summit 2023. Boston, USA, November, 2023.

52. Shinya Yamamoto: Examining the effectiveness of decentralized autonomous organizations in innovation management, ISPIM (The International Society for Professional Innovation Management) Connects Salzburg Conference - "The Sound of Innovation", Salzburg, Austria, December, 2023.

その他、講演活動、コンサルティング・アドバイザー業務、教育研修等多数。

**[所属学会・団体]**

日本 RNA 学会、日本分子生物学会

DTRA (Decentralized Trial & Research Alliance) 、 CNS (Collaborating for Novel Solutions) Summit、日本臨床試験学会、日本臨床薬理学会、CRC と臨床試験のあり方を考える会議、ARO 協議会、抗悪性腫瘍薬開発フォーラム、日本メディカルライター協会、レギュラトリーサイエンス学会、ARIA (Alliance for Revolution and Interventional Cardiology Advancement)、国立大学病院臨床研究推進会議

研究・イノベーション学会、日本ベンチャー学会、ISPIM (The International Society for Professional Innovation Management)

**[資格・表彰]**

1. Health 2.0 Outstanding Leadership Award 2022 in Dubai.
2. Health 2.0 Visionaries Award 2023 in Las Vegas.
3. Global 200 Inspirational Leaders 2023, White Page Leadership Conclave 2023 in Dubai.
4. Global Power Leaders 2024, White Page Global Business Conclave and Awards 2024 in London.
5. Entrepreneur of the Year, Forttuna Global Excellence Awards 2024 in Dubai.